

オペラ 復活 “Risurrezione”

全4幕 イタリア語上演 字幕付 日本初演

■作曲：F.アルファード Franco Alfano

■原作：L.トルストイ Lev Tolstoy

■台本：C.アノー Cesare Hanau



指揮

飯坂 純



演出

馬場 紀雄

イタリア・近代オペラに多大な功績を残した作曲家、“F.アルファード(1875-1954)”。彼はプッチーニの最後の作品で未完の大作「トゥーランドット」の補筆を行ったことで有名ですが、残念ながら本人自身の作品にはあまりスポットライトが当てられることがありませんでした。しかし、ここ数年でオペラ作品への世界の評価は急激に変化し、各国の超一流劇場で「シラノ・ド・ベルジュラック」が頻繁に上演されるようになりました。当団では2010年12月に上演し、大反響をいただいた名作です。そこで、世界の文壇の雄であり、帝政ロシア期を代表する文学作品として非常に有名なL.トルストイの作品を原作に使用し、F.アルファード作品の中で最多の上演記録が残る(1904年イタリア・トリノで初演後、存命中に1,000回を超える)「復活 Risurrezione」を東京オペラ・プロデュース第96回定期公演として上演致します。

— あらすじ —

1910年頃のロシア。復活祭のために久しぶりに家に帰ってきたディミトリは叔母に育てられた養女カチューシャと愛し合ってしまう。しかし彼は直ぐに戦争のため出征し、カチューシャは妊娠が発覚し家を追い出されてしまう。過酷な生活により子供を失い、娼婦に身を落とし、事件に巻き込まれ、無実の罪をきせられシベリア鉄道で刑務所へと送られる。彼女の過去を知ったディミトリは罪の意識に目覚め、恩赦を求めて奔走し面会に来る。ついには彼女と共に旅して自分の人生を捧げる決意をする。しかしカチューシャは愛するがゆえに別れを告げ、別々の人生を歩むことを選ぶ。



カチューシャ 橋爪 ゆか
 ディミトリ 上原 正敏
 シモンソン 秋山 隆典
 ソフィア 小野さおり



カチューシャ 垣岡 敦子
 ディミトリ 古橋 郷平
 シモンソン 羽山 晃生
 ソフィア 菅原みずほ



マトレーナ 正岡美津子
 フェニチカ 沖 藍子
 ラ・ゴッパ 北村 典子
 オルサ 金井 理香
 ヴェーラ 溝呂木さをり



マトレーナ 羽山 弘子
 フェニチカ 八木下 薫
 ラ・ゴッパ 末広貴美子
 オルサ 別府美沙子
 ヴェーラ 中野 優子



看守長 森田 学
 クリツロフ 和田ひでき
 職員 笹倉 直也
 ムジーク 佐原 壮也
 フェディア 馬場 美綺



看守長 鷲尾 裕樹
 クリツロフ 白井 和之
 職員 岡戸 淳
 ムジーク 小林 涼
 フェディア 尾上 綾音



《上演会場》
新国立劇場 中劇場
 〒151-0071
 東京都渋谷区本町1-1-1
 TEL: 03-5351-3011
 新宿駅より京王新線
 初台駅下車徒歩1分

東京オペラ・プロデュース第97回定期公演
 J. オッフエンバック作曲
「青ひげ」 “Barbe-Bleu”
 全4幕 フランス語上演 字幕付
2016年2月6日(土)・7日(日) 両日15:00開演
なかのZERO 大ホール